

第30回(平成26年) 柏流さよなら少年野球大会

優勝 松戸スターズ

準優勝 松飛台メジャーズ

第三位 野田南部Y

第四位 野田ニュースターズ



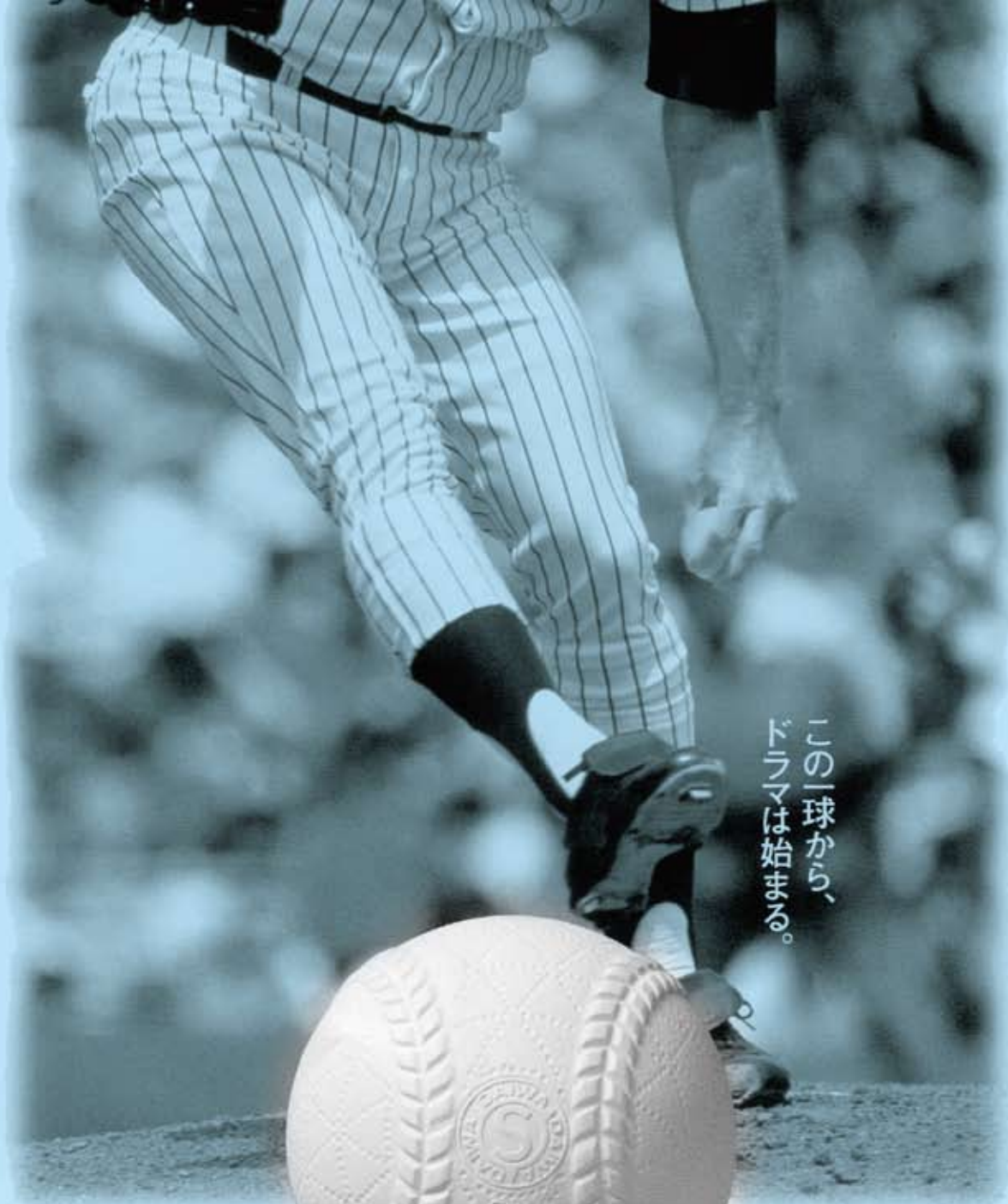
開催期間 平成25年11月～平成26年3月

主催 柏流さよなら少年野球大会 運営委員会

後援 ダイワマルエス株式会社 株式会社 共同写真企画

流山ボーイズ 流山ロータリークラブ

朝日スポーツキッズ



この一球から、
ドラマは始まる。



優れた品質で高い評価を頂いているマルエスボールは、デザインを一新。
より進化した性能と、公認球としての信頼性で、スポーツマインドをサポートし続けます。

MARU S BALL
マルエスボール

(財)全日本軟式野球連盟公認球

◆A号、B号、C号、D号 ◆スピニングボール ◆バッティングボール



・A号 (一般用)
12個入り



・B号 (中学生用)
12個入り



・C号 (小学生用)
12個入り



タイワマルエス株式会社 兵庫・大阪 東京・名古屋・九州

タイワホウグループ

第30回（平成26年度） 柏流さよなら少年野球大会

目 次

大会優勝旗及びトロフィー群・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第30回柏流さよなら少年野球・決勝大会 成績表	3
大会概評及び最終日の成績表	4
~~~~~	
ベスト4チーム(写真) .....	6
大会スナップ写真 .....	8
~~~~~	
新聞掲載記事「朝日スポーツキッズ」	18
平成26年3月30日 No.233	
ブロックリーグ戦 成績表	19
ブロックリーグ戦 概 評	27
第30回 柏流さよなら少年野球大会 参加チーム一覧	30
柏流さよなら少年野球大会 歴代ベスト3	31
柏流さよなら少年野球大会のあゆみ	32
柏流さよなら少年野球大会 開催要項	33
(平成25年3月一部改正)	
柏流さよなら少年野球大会 役員名簿	35
(平成25年11月改選)	
第30回 柏流さよなら少年野球大会 会計報告	36





松戸スターズ同地区対決を制して優勝

三位決定戦も野田地区同士で大接戦

第30回柏流さよなら少年野球大会の決勝大会は、平成26年3月8日（土）と16日（日）の二日間、野田河川敷グラウンド及び流山ボーイズグラウンドに於いて開催された。

今年度の決勝大会は、当初は2月中旬が初日の予定であったが、あいにく雪の影響で延期を余儀なくされ、さらに2月下旬の土曜日と日曜日は出場チームの一部が他の大会と重複したため開催出来ず、3月第一週も諸々の事情で開催が難しかったことで、上記の期日による変則開催となった。

この結果、初日の3月8日は野田河川敷グラウンド4面に於いて、49チーム8ブロックのそれぞれ首位チームによる1回戦4試合と、準決勝戦2試合が行われ、最終日の3月16日は流山ボーイズグラウンドの2面で、三位決定戦と決勝戦が同時に開催された。

なお、今回の決勝大会への出場チームは、松戸地区の3チームと柏地区からの3チーム、野田地区から2チームの合計8チームで、流山地区チームの進出はなかった。

決勝大会を振り返ると、初日の1回戦は、常盤平ボーイズ vs 松飛台メジャーズの松戸地区同士の対決があり、接戦の末松飛台メジャーズが勝利して準決勝戦進出を決めた。他では野田南部Y vs SBOX戦は、野田南部Yが先きに行われた東葛地区親睦卒業記念大会で優勝、SBOXは当大会と併行して開催されていた谷澤健一旗大会でチャンピオンに輝いたチームで、この両チームの激突で注目されたが、野田南部Yが快勝してベスト4進出を果たした。また、その他の2試合は、フレンズ vs 松戸スターズ戦、フォーセブン vs 野田ニュースターズ戦ともに1点を争う大熱戦を展開した結果、松戸スターズと野田ニュースターズがそれぞれ勝って、準決勝戦進出を決めた。

かくして栄冠獲得への関門である準決勝戦は、まず松飛台メジャーズ vs 野田南部Y戦が3-3の同点からサドンデス試合となって、松飛台メジャーズが特別回に1点を挙げて野田南部Yを振り切って決勝進出を決めれば、松戸スターズ vs 野田ニュースターズ戦もこれまた手に汗握る互角の大接戦となって大いに盛り上がった。結果は、松戸スターズが1点差を死守して決勝戦進出を果たした。

栄冠を賭けた決勝戦は、3月16日（日）流山ボーイズグラウンドで三位決定戦と並行して開催された。決勝戦に駒を進めたのは、松飛台メジャーズと松戸スターズの松戸地区同士だったが、試合は松戸スターズが初回から2点を挙げて先制し、中盤追加点を重ねて松飛台メジャーズを突き放して完封勝ち、優勝に輝いた。

なお、野田南部Yと野田ニュースターズの三位決定戦も野田地区同士の対決で、野田ニュースターズが初回に1点を先制したものの、南部Yが3回に2点を挙げて逆転、以降僅差のリードを守り切って勝利したが、この最終日の組み合わせがいずれも同地区対決となったのは、大変珍しいケースだった。

決勝大会の各試合は、全8試合のうち2試合を除いて全て1点差の勝敗だったのは、それだけ出場した各チームの実力が拮抗していたことを物語っている。そのため松飛台メジャーズ vs

野田南部Yのサドンデス試合を含めて、殆どの試合が決勝大会を飾るに相応しいベスト試合だったと断言したい。

試合が終わってからの閉会式では、ベスト4チームに大会運営委員会からの表彰の後、後援の流山ボーイズ新佐古会長から優勝した松戸スターズの選手にMVPの個人賞が授与されたほか、ベスト4チームの各優秀選手にはプロ野球選手のサイン入りボールが記念品として進呈された。また、後援の流山ロータリークラブからは、ベスト4チームの全選手に恒例によってメダルが贈られた。

以下は最終日の成績。

◆三位決定戦 平成26年3月16日(日) 流山ボーイズグラウンド

野田南部Y	0	0	2	0	0	0	0	=	2
野田ニュースターズ	1	0	0	0	0	0	0	=	1

▽審判：主審・小田部（柏市少年野球連盟） 塁審・新井（流山ボーイズ）、
八木沢（大会役員・柏市少年野球連盟）、長谷川（流山ボーイズ）

◆決勝戦 平成26年3月16日(日) 流山ボーイズグラウンド

松戸スターズ	2	0	0	1	0	0	0	=	3
松飛台メジャーズ	0	0	0	0	0	0	0	=	0

▽審判：主審・藤井（大会役員・柏市少年野球連盟） 塁審・坂本（流山ボーイズ）、
大割（大会役員・柏市少年野球連盟）、高橋（流山ボーイズ）



**2014
CHAMPION**



優勝 松戸スターズ



準優勝 松飛台メジャーズ



第三位 野田南部Y



第四位 野田ニュースターズ

「前年度優勝チームから
優勝旗・優勝盃の返還」



開会式

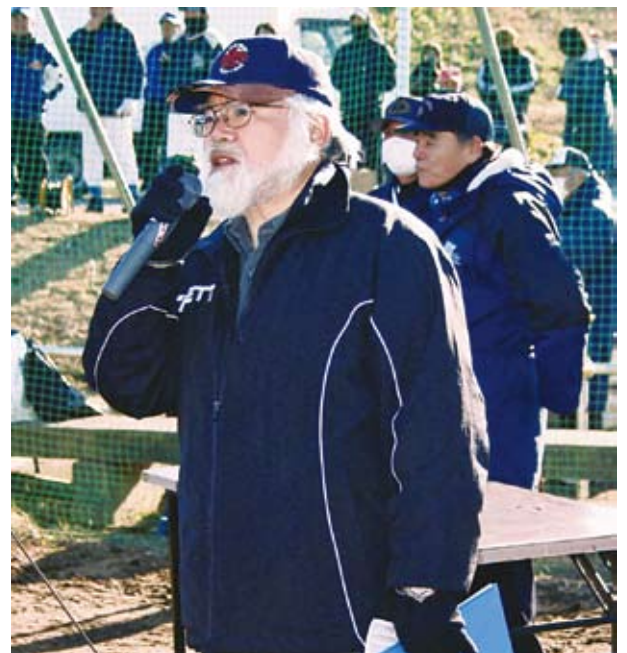
平成26年1月13日 於:流山ボーイズ グランド



山田会長



平田運営委員長



スナップ! 熱戦









閉 会 式



平成26年3月16日
於:流山ボーイズ グランド





ダイワマルエス善積氏の挨拶





新佐古 会長と記念撮影



流山ボーイズの先輩から
記念品の贈呈



流山ボーイズの先輩も
元気に挨拶

贈呈のMVP個人賞



流山ロータリークラブより
ベスト4チームにメダルの贈呈



新聞掲載記事

ASA

子どもスポーツ新聞

朝日スポーツキッズ

THE NEWSPAPER FOR CHILDREN "ASAHI SPORTS KIDS"

毎月30日にASA(朝日新聞販売店)からお届けします

平成26年
3月30日号

No. 233

配 布 千葉県北西部各市
発 行 朝日れすか編集室
〒277-0852 千葉県柏市柏町1-3-115 号
TEL 04(7)143(4021) FAX 04(7)143(3453)
URL <http://www.asahi-kids.com/>

第30回 柏流さよなら大会



3/16日、決勝4回表にランニングホームランを決めた松戸スターズ鈴木くん(流山ボーイズグラウンドで)



優勝の喜びに沸く松戸スターズの選手達
(団体写真は、共同写真企画提供)

松戸スターズ

完封優勝で卒業!

「第30回柏流さよなら大会」(流山クラブほか後援)決勝が3月16日(日)、流山ボーイズグラウンドで行われた。この春、卒業する東葛地域の小学6年生による最後の戦い。

いに、49チームが出場。予選リーグは8ブロックに分かれ、1位のチームが決勝トーナメントに進出。決勝は、準決勝で野田南部Yを延長戦で下した松飛台メジャーズと、野田ニュースターズを1点差の僅差で破った松戸スターズの戦いとなった。試合は、松戸スターズが1回表に2点を先制。その後、両チーム共、堅い守備が光りスコアボードに0が続く。4回表、松戸スターズの先頭打者鈴木くんが右中間を破るホ

ームランで松飛台メジャーズを突き放し、守備も冴えた松戸スターズが3-0で完封し、優勝の栄冠に輝いた。主な結果は次のとおり。優勝〃松戸スターズ(センtralパークス、根木内ヤングスターズ、幸谷ソフトボール合同チーム)準優勝〃松飛台メジャーズ(串崎スワローズ、松戸カージナルス合同チーム)3位〃野田南部Y(西新田子ども会、南部ルーキーズ合同チーム)

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位		松 飛 台 メ ジ ャ ー ズ	加 良 部 少 年 野 球 ク ラ ブ	流 山 レ イ ソ ル	松 戸 ゴ ー ル デ ン フ ア イ タ ー ズ	白 山 ラ イ ナ ー ズ	柏 A I R	レ ッ ド フ ア イ タ ー ズ	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	松飛台メジャーズ (松戸)		△ 1-1	○ 8-0	○ 14-2	○ 2-0	○ 7-0	○ 15-0	4	5	0	1	11	47	3	44
2	加良部 少年野球クラブ (成田)	△ 1-1		○ 9-2	○ 3-2	○ 2-1	○ 22-0	○ 6-1	6	5	0	1	11	43	7	36
3	流山レイソル (流山)	● 0-8	● 2-9		○ 2-1	○ 8-7	○ 7-3	○ 13-1	6	4	2	0	8	32	29	3
4	松戸ゴールデン ファイトーズ (松戸)	● 2-14	● 2-3	● 1-2		○ 3-2	○ 11-2	○ 7-2	6	3	3	0	6	26	25	1
5	白山ライナーズ (我孫子)	● 0-2	● 1-2	● 7-8	● 2-3		○ 4-2	△ 2-2	6	1	4	1	3	18	19	△1
6	柏 A I R (柏)	● 0-7	● 0-22	● 3-7	● 2-11	● 2-4		○ 8-4	6	1	5	0	2	15	55	△40
7	レッドファイトーズ (野田)	● 0-15	● 1-6	● 1-13	● 2-7	△ 2-2	● 4-8		6	0	5	1	1	10	51	△41



ブロックリーグ戦 勝敗表

順位		フォーセブン	流山Fマリーンズ	セブンドリームス	東部フェニックス	我孫子ボンバード	松戸ミックス	試合数	勝利	敗戦	引き分け	勝ち点	総得点	総失点	得失点差
1	フォーセブン (柏)		○ 6-1	△ 2-2	△ 1-1	○ 5-0	○ 5-0	5	3	0	2	8	19	4	15
2	流山マリンベアーズ (流山)	● 1-6		○ 6-3	○ 2-1	△ 3-3	○ 5-1	5	3	1	1	7	17	14	3
3	セブンドリームス (柏)	△ 2-2	● 3-6		○ 1-0	● 0-1	○ 13-0	5	2	2	1	5	19	9	10
4	東部フェニックス (野田)	△ 1-1	● 1-2	● 0-1		○ 4-1	○ 9-7	5	2	2	1	5	15	12	3
5	我孫子ボンバード (我孫子)	● 0-5	△ 3-3	○ 1-0	● 1-4		△ 6-6	5	1	2	2	4	11	18	△7
6	松戸ミックス (松戸)	● 0-5	● 1-5	● 0-13	● 7-9	△ 6-6		5	0	4	1	1	14	38	△24



ブロックリーグ戦 勝敗表

順位		松戸 スターズ	柏 ウエスタンズ	流 南キャノン	ダイ ナマイト スターズ	サ ンス パッツ	アド ウイン クラブ	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	松戸スターズ (松戸)		○ 5-3	○ 2-1	○ 4-0	○ 7-0	○ 6-2	5	5	0	0	10	24	6	18
2	柏ウエスタンズ (柏)	● 3-5		○ 6-2	○ 2-0	○ 5-1	○ 7-0	5	4	1	0	8	23	8	15
3	流南キャノン (流山)	● 1-2	● 2-6		○ 9-0	○ 4-1	○ 5-1	5	3	2	0	6	21	10	11
4	ダイナマイト スターズ (野田)	● 0-4	● 0-2	● 0-9		△ 1-1	○ 9-1	5	1	3	1	3	10	17	△7
5	サンスパッツ (我孫子)	● 0-7	● 1-5	● 1-4	△ 1-1		△ 2-2	5	0	3	2	2	5	19	△14
6	アドウインクラブ (柏)	● 2-6	● 0-7	● 1-5	● 1-9	△ 2-2		5	0	4	1	1	6	29	△23



ブロックリーグ戦 勝敗表

順位		野 田 南 部 Y	高 塚 新 田 ラ ー ク ス	我 孫 子 ジ ャ ス パ ー ズ	増 尾 オ ー ル ス タ ー ズ	流 東 ウ ィ ン グ ス	ツ ィ ン パ ル ス	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	野 田 南 部 Y (野田)		△ 0-0	○ 6-0	○ 7-1	○ 10-0	○ 5-0	5	4	0	1	9	28	1	27
2	高塚新田 ラークス (松戸)	△ 0-0		○ 3-0	○ 14-3	○ 5-1	○ 3-1	5	4	1	0	9	25	5	20
3	我孫子ジャスパーズ (我孫子)	● 0-6	● 0-3		△ 2-2	○ 4-3	○ 7-0	5	3	2	0	5	13	14	△1
4	増尾オールスターズ (柏)	● 1-7	● 3-14	△ 2-2		○ 4-2	○ 9-5	5	2	3	0	5	19	30	△11
5	流 東 ウィングス (流山)	● 0-10	● 1-5	● 3-4	● 2-4		○ 14-1	5	1	4	0	2	20	24	△4
6	ツインパルス (柏)	● 0-5	● 1-3	● 0-7	● 5-9	● 1-14		5	0	5	0	0	7	38	△31



ブロックリーグ戦 勝敗表

順位		常盤平 ボーイズ	ミ ラ ク ル ズ	野 田 南 部 ○	沼 南 S G ス パ ー ク ス	ス ー パ ー シャ ー ク ス	F F ツ イ ン ズ	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	常盤平 ボーイズ (松戸)		○ 9-3	○ 8-0	○ 6-0	△ 3-3	○ 14-0	5	4	0	1	9	40	6	34
2	ミ ラ ク ル ズ (流山)	● 3-9		○ 2-0	○ 8-0	○ 4-2	○ 8-4	5	4	1	0	8	25	15	10
3	野 田 南 部 ○ (野田)	● 0-8	● 0-2		△ 2-2	○ 5-2	○ 2-0	5	2	2	1	5	9	14	△5
3	沼南SGスパークス (柏)	● 0-6	● 0-8	△ 2-2		○ 5-0	○ 5-1	5	2	2	1	5	12	17	△5
5	スーパーシャークス (柏)	△ 3-3	● 2-4	● 2-5	● 0-5		○ 2-0	5	1	3	1	3	9	17	△8
6	F F ツ イ ン ズ (我孫子)	● 0-14	● 4-8	● 0-2	● 1-5	● 0-2		5	0	5	0	0	5	31	△26

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位		S B O X	松 戸 J & V	松 葉 ド リ ー ム ス	吉 川 グ リ ー ン ズ	ド リ ー ム ス パ イ ダ ー ズ	野 田 ベ ス ト	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	S B O X (柏)		○ 3-2	○ 5-1	○ 9-0	○ 7-0	○ 12-2	5	5	0	0	10	36	5	31
2	松 戸 J & V (松戸)	● 2-3		○ 5-4	○ 7-6	○ 8-0	○ 12-0	5	4	1	0	8	34	13	21
3	松 葉 ド リ ー ム ス (柏)	● 1-5	● 4-5		○ 7-1	○ 10-1	○ 6-0	5	3	2	0	6	28	12	16
4	吉 川 グ リ ー ン ズ (吉川)	● 0-9	● 6-7	● 1-7		○ 7-4	○ 7-3	5	2	3	0	4	21	30	△9
5	ド リ ー ム ス パ イ ダ ー ス (我孫子)	● 0-7	● 0-8	● 1-10	● 4-7		○ 3-2	5	1	4	0	2	8	34	△26
6	野 田 ベ ス ト (野田)	● 2-12	● 0-12	● 0-6	● 3-7	● 2-3		5	0	5	0	0	7	40	△33

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位		野田 ニュー スターズ	イ ナ ズ マ J 2	新 富 ダ ッ ク ス	リ ト ル イ ー グ ル ス	に し く ぼ ド リ ー ム ス	み か ど フ ア イ タ ー ズ	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	野田ニュースターズ (野田)		○ 2-1	○ 6-5	○ 6-0	○ 1-0	○ 8-2	5	5	0	0	10	23	8	15
2	イナズマJ 2 (柏)	● 1-2		○ 12-1	○ 8-0		○ 11-0	4	3	1	0	6	32	3	29
3	新 富ダックス (柏)	● 5-6	● 1-12		○ 3-2	○ 3-0	○ 6-2	5	3	2	0	6	18	22	△4
4	リトルイーグルス (我孫子)	● 0-6	● 0-8	● 2-3		○ 6-3	□ 10-0	5	2	3	0	4	18	20	△2
5	にしくぼドリームス (松戸)	● 0-1		● 0-3	● 3-6		○ 6-4	4	1	3	0	2	9	14	△5
6	みかどファイターズ (市川)	● 2-8	● 0-11	● 2-6	■ 0-10	● 4-6		5	0	4	0	0	8	41	△33

(計) イナズマJ 2ーにしくぼドリームス戦は打ち切り。

リトルイーグルスーみかどファイターズ戦はリトルイーグルスの不戦勝。

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位		フ レ ン ズ	U H S	沼 南 フ エ ニ ッ ク ス	大 橋 み ど り フ ア イ タ ー ズ	矢 切 コ ン ド ル ズ	フ ア イ ナ ル ス タ ー ズ	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	フ レ ン ズ (柏)		△ 4-4	○ 7-0	○ 2-1	○ 13-0	○ 14-3	5	4	0	1	9	40	8	32
2	U H S (東京葛飾)	△ 4-4		△ 4-4	△ 3-3	○ 8-0	○ 3-1	5	2	0	3	7	22	12	10
3	沼南 フェニックス (柏)	● 0-7	△ 4-4		○ 4-1	● 5-7	○ 3-1	5	2	2	1	5	16	20	△6
4	大橋みどり ファイターズ (松戸)	● 1-2	△ 3-3	● 1-4		○ 8-3	○ 8-1	5	2	2	1	5	21	13	8
5	矢 切 コンドルズ (松戸)	● 0-13	● 0-8	○ 7-5	● 3-8		○ 6-3	5	2	3	0	4	16	37	△21
6	ファイナルスターズ (野田)	● 3-14	● 1-3	● 1-3	● 1-8	● 3-6		5	0	5	0	0	9	34	△25

☆☆ ブロックリーグ戦概評 ☆☆

◆Aブロック

このブロックのみ7チーム構成。首位争いは松飛台メジャーズと加良部少年野球クラブがともに5勝1引き分けの同成績となり、しかも対戦では引き分けのため、最終的には得失点差での順位決定となった。この結果、松飛台メジャーズが加良部少年野球クラブを8点上回って上位となった。このブロックはこの2チームのデッドヒートが全てで、首位となった松飛台の総得点47点（1試合平均7.8点）と総失点3点（1試合平均0.5点）はリーグ全体ではNO.1の記録。

松飛台メジャーズが加良部少年野球クラブとの引き分け以外は全試合大勝だったのに対し、加良部少年野球クラブは柏AIR戦で22得点差の大勝を収めながら、松戸ゴールデンスタース、白山ライナース戦での僅差勝ちが大きく影響した。

◆Bブロック

フォーセブンが3勝2引き分け勝ち点8の成績で首位となったが、これは非常に珍しいケース。ちなみに、同チームの5試合での総失点4点（1試合平均0.8点）は、Dブロック1位の野田南部Y、Aブロック1位の松飛台メジャーズに次ぐ最少記録で、これは明らかにデフェンスの良さの証明だ。

フォーセブンに勝ち点1の差で2位となった流山マリーンズは、勝ち数では首位のフォーセブンと並びながら、フォーセブンとの直接対決で敗れたのが、決勝大会進出を逸した要因。

3位セブンドリームス以下は星の潰しあいでも盛り上がったが、これはそれだけ各チームの実力が拮抗していたためで、ブロックリーグ戦の中で4試合の引き分けがあったのも異例。

◆Cブロック

上位3チームの実力が接近したブロックで、最終的には接戦をモノにした松戸スターズが5戦全勝で首位となった。

柏ウエスタンズも手堅く4勝したが、松戸スターズとの直接対決で敗れたのが致命傷。これは3位の流南キャノンにも言えることで、同チームは松戸スターズには最少点差の惜敗が痛かった。成績はともかくとして、この3チームの実力はその試合内容から判断して殆ど互角。

4位ダイナマイトスターズ以下は、上位3チームと比べて実力差はあったが、星一つの差を巡って最後まで激戦を展開した。

◆Dブロック

野田南部Yと高塚新田ラークスが最後まで激しい首位争いを演じた。この2チームはともに負け

がなく4戦全勝で、しかも直接対決では引き分けているだけに、最終的には順位は得失点差勝負となって、野田南部Yが7点差で首位となった。なお、野田南部Yの5試合での総失点1点（1試合平均0.2点）はリーグ戦全体での新記録で、これは投手力、守備力の良さを物語っている。

得失点差で涙を飲んだ高塚新田ラークスも、デフェンス力は安定（総失点5点で全リーグ戦では4位）していたが、増尾オールスターズ戦以外の勝ち試合に大差勝ちが無かったのが響いた。

3位我孫子ジャスパーズと4位増尾オールスターズは2勝2敗1引き分けの同成績で、直接対決では引き分けのため、順位は得失点差による決着となり、我孫子ジャスパーズが上位となった。

◆Eブロック

終盤まで常盤平ボーイズとミラクルズが無傷で首位争いを演じていたが、ミラクルズが最終戦の常盤平ボーイズ戦に敗れて脱落、常盤平ボーイズが4勝1引き分けの成績で首位となった。

3位野田南部Oから5位スーパーシャークスまでの3チームは、首位争いとは別次元で激しい星争いを展開した。最終的には野田南部Oと沼南SGスパークスが2勝2敗1引き分けの同成績、しかも直接対決では引き分けているため、順位は得失点差決着となった。しかし、これでも同成績となったことから、最後は珍しいケースの2チーム同成績3位となった。

スーパーシャークスはせっかく首位の常盤平ボーイズと引き分けながら、2位以下の3チームに苦杯を舐めたことで5位に留まった。

◆Fブロック

SBOXが松戸J&Vとの接戦を制して5戦全勝での首位は、5試合での総失点5点（1試合平均1点）が物語る如く、デフェンス力の安定さの賜物。松戸J&VはSBOXとの直接対決に敗れて決勝大会の進出こそ逸したが、実力的にはSBOXとは殆ど差はなかった。

3位松葉ドリームス以下は、勝ち星一つの差で順位が決定したが、それなりに活気ある試合内容を見せた。

5戦全敗で最下位となった野田ベストは、1勝4敗で5位となったドリームスパイダーズとともに戦力的には今一で、上位チームとは力の差を感じさせた。

◆Gブロック

最終的に5戦全勝した野田ニュースターズが首位となったが、同チームにとっては最難問とみられていたイナズマJ2戦に接戦勝ちしたのが大きかった。

逆に敗れたイナズマJ2は、戦前から下馬評はNO、1だったが、他大会との掛け持ちに加え、日程調整が巧くいかなかったことも勝敗に影響した。とは言え、同チームにとっては野田ニュースターズに敗れたのが全てで、これは痛恨だった。なお、同チームは日程消化が大幅に遅れたことに加えて、途中から順位（首位）に関係なくなったため、にしくばフェニックスとの対戦は両チームの話し合いによって打ち切られた。

また、リトルイーグルスとみかどファイターズの対戦も、みかどファイターズの都合で試合消化が出来なくなったため、リトルイーグルスの不戦勝となった。

◆Hブロック

フレンズがUHSと引き分け、大橋みどりファイターズに僅差勝ちしたが、4勝1引き分けで首位を確保した。東京葛飾区から初参加したUHSは、フレンズとの引き分けは評価できるものの、沼南フェニックス、大橋みどりファイターズとも引き分けたため、成績は無敗ながら2勝3引き分けでは、首位は無理だった。まともにはあるが、チーム力に今一決め手不足が目立った。とは言え、このグループは成績を見る如く、フレンズとUHSのマッチレースの感じがした。

3位沼南フェニックスから5位矢切コンドルズまでは、首位争いとは別の次元で激戦を繰り広げた。このうち沼南フェニックスと大橋みどりファイターズは2勝2敗1引き分けの同成績となったが、順位的には対戦勝者の沼南フェニックスが上位となった。

矢切コンドルズも2勝したが、負け数が沼南フェニックス、大橋みどりファイターズより一つ多いため5位に終わった。



第30回柏流さよなら大会参加チーム一覧

地域	チーム名		合同チーム
葛飾	UHS	合同	末広ファルコンズ・細田・ウルトラファイターズ
成田	加良部少年野球クラブ	単独	
我孫子	リトルイーグルス	単独	
我孫子	FFツインズ	合同	湖北フレンズ・新木ファイターズ
我孫子	サンスパッツ	単独	
我孫子	ドリームスパイダース	合同	ドリームジャイアンツ・布佐スパイダース
我孫子	白山ライナース	合同	白山クラブ・ジュニアホークス・我孫子ライナース
我孫子	我孫子ボンバード	合同	ブラックバード・久寺家エラース・リトルキング
我孫子	我孫子ジャスパーズ	合同	リトルジャガーズ・布佐ジャイアンツ・湖北台スパローズ
吉川	吉川グリーンズ	単独	
市川	みかどファイターズ	単独	
松戸	にしくぼドリームス	合同	にしくぼフェニックス・馬橋ドリームス
松戸	松飛台メジャーズ	合同	串崎スワローズ・松戸カージナルス
松戸	松戸J&V	合同	小金原ビクトリー・牧の原ジュニアーズ
松戸	松戸ゴールドデンファイターズ	合同	野菊野ファイターズ・松戸スラッガーズ・和名ヶ谷ソフトボール子供会・稔台西ソフトボール子供会
松戸	矢切コンドルス	単独	
松戸	常盤平ボーイズ	単独	
松戸	セブンドリームス	合同	双葉・五香メッツ
松戸	松戸スターズ	合同	セントラルパークス・根木内ヤングスターズ・幸谷ソフトボール
松戸	松戸ミックス	合同	セントラルパークス・リトルベアーズ
松戸	高塚新田ラークス	単独	
松戸	大橋みどりファイターズ	単独	
柏	ツインパルス	合同	光インパルス・新柏ツインズ
柏	アドウィン・クラブ	合同	加賀シャトルズ・柏ビクトリー・藤心ジャガーズ・名戸ヶ谷アトムック
柏	フレンズ	合同	千代田ファイターズ・新栄ファイヤーズ・高田ウインスターズ
柏	スーパーシャークス	合同	スーパーフェニックス・光ヶ丘シャークス
柏	増尾オールスターズ	合同	増尾レッドスターズ・柏南ギャランツ
柏	新富ダックス	合同	新富・ダックス
柏	柏AIR	合同	北柏レッドファイターズ・北柏オールスターズ・イリヤーズ
柏	松葉ドリームス	合同	柏ドリームス・松葉ニューセラミックス
柏	SBOX	合同	北柏スーパーナイン・柏ボーイング・大船コンドルズ
柏	沼南フェニックス	合同	大津ヶ丘ファイターズ・高西エースクラブ
柏	フォーセブン	合同	旭町サンライズ・豊四季イーグルス・四小地区少年野球クラブ
柏	イナズマJ2	合同	豊上ジュニアーズ・高野台ジャガーズ
柏	柏ウエスタンズ	合同	伊勢原ジャガーズ・柏リアノス・柏ヤングース
柏	沼南SGスパークス	合同	沼南ファイヤーズ・沼南フラワーズ・酒井根東グリーンズ
野田	東部フェニックス	単独	
野田	野田ニュースターズ	合同	野田シャイニング・野田ドンキーズ・関宿バッファローズ・関宿ヤンキース
野田	レッドファイターズ	単独	
野田	ダイナマイトスターズ	合同	中根ヤンキース・梅郷パワーズ
野田	野田ベスト	合同	柳沢イーグルス・野田ジャガーズ
野田	ファイナルスターズ	合同	清水タイガース・野田ロッキーズ・山崎クーガーズ
野田	野田南部Y	合同	西新田子ども会・南部ルーキーズ
野田	野田南部O	合同	東新田ユニオンズ・中地ベースボールクラブ
流山	流南キャノン	合同	加岸ベアーズ・南流ファイターズ・鯉ヶ崎ジュニアフィンズ・八木南クラブ
流山	流東ウィングス	合同	ありんこアントス・前ヶ崎クラブ・向小金ファイターズ
流山	ミラクルズ	合同	カージナルス・流山ホークス・流山シャークス・小田急ライオンズ
流山	流山 Fマリーンズ	合同	流山マリーンズ・長崎FLB
流山	流山レイソル	合同	東深井ファイナルズ・江戸川台フェニックス・初石クーガーズ

柏流さよなら少年野球大会 歴代ベスト3

回数	開催年度	出場 チーム数	優 勝	準 優 勝	第 三 位
1	1985 昭和60年	15	柏友ジャニーズ (柏)	カージナルス (流山)	黒葉留民団 (柏)
2	1986 昭和61年	24	タイタンズ (流山)	八木北オールスターズ (流山)	柏友トライスター (柏) 西原アローズ (柏)
3	1987 昭和62年	20	柏ライナーズ (柏)	中新宿ウイングス (柏)	千代田ファイターズ (柏) 四小地区少年野球クラブ (柏)
4	1988 昭和63年	20	トライスター (柏)	名戸ヶ谷アトミック (柏)	四小+柏友 (柏) 八木北小A (柏)
5	1989 平成元年	18	柏友ジャニーズ (柏)	宮園イーグレッツ (流山)	千代田ファイターズ (柏) つくしアトミック (柏)
6	1990 平成2年	20	トライスター (柏)	名戸ヶ谷ファイブス (柏)	豊四季イーグルス (柏) 四小地区少年野球クラブ (柏)
7	1991 平成3年	20	流山ミラクルズA (流山)	伊勢原ジャガーズ (柏)	増尾クラブ (柏) 四小地区少年野球クラブ (柏)
8	1992 平成4年	20	南流クラブ (流山)	ありんこアントス (流山)	増尾クラブ (柏) 流山ミラクルズA (流山)
9	1993 平成5年	20	トライスター (柏)	八木南クラブ (流山)	千代田ファイターズ (柏) 加岸&西平井パワーズ (流山)
10	1994 平成6年	20	高野台ジャガーズ (柏)	柏フェアB (柏)	増尾オールスターズ (柏) 流山ミラクルズA (流山)
11	1995 平成7年	28	新松戸スターズ (松戸)	流山ミラクルズA (流山)	オール長崎 (流山) サクセス (流山)
12	1996 平成8年	21	流山レイソル (流山)	三小クラブ (柏)	流山ミラクルズA (流山) 新松戸スターズ (松戸)
13	1997 平成9年	19	柏ボーイング& トライスター (柏)	流山ミラクルズA (流山)	三小クラブ (柏) 柏ドリームス (柏)
14	1998 平成10年	21	向小金ファイターズ (流山)	スーパースターズA (流山)	清水タイガース (野田) 流東クラブ (流山)
15	1999 平成11年	20	松葉ニューセラミックス (柏)	千代田ファイターズ (柏)	ミラクルズ (流山) 小金原ビクトリー (松戸)
16	2000 平成12年	24	ミラクルズ (流山)	長崎FLB (流山)	清水タイガース (野田) 流山レイソル (流山)
17	2001 平成13年	22	流山レイソル (流山)	南流ファイターズ (流山)	リトルベアーズ (松戸) 小金原ビクトリー (松戸)
18	2002 平成14年	35	松葉ニューセラミックス (柏)	流山レイソル (流山)	グッバイスワローズ (松戸) ミラクルズ (流山)
19	2003 平成15年	37	ファイヤーブレーブス (流山)	高野台ジャガーズ (柏)	スカイヤーズ (松戸)
20	2004 平成16年	42	セントラルパークス (松戸)	松飛台メジャーズ (松戸)	高野台ファイターズ (柏)
21	2005 平成17年	39	ミラクルズ (流山)	増尾オールスターズ (柏)	にしくぼフェニックス (松戸)
22	2006 平成18年	42	グレイトレイソル (流山)	中松ボンバーズ (我孫子)	フォーセブン (柏)
23	2007 平成19年	46	セントラルパークス (松戸)	松飛台メジャーズ (松戸)	JTBスターズ (柏)
24	2008 平成20年	57	マリンベアーズ (流山)	大津が丘ファイターズ (柏)	ジュニアファイターズ (流山)
25	2009 平成21年	51	松飛台メジャーズ (松戸)	ニューメジャーズ (松戸)	ヤングスターズ (松戸)
26	2010 平成22年	59	小金原ビクトリー (松戸)	BDスターズ (野田)	アドウィンクラブ (柏) フレンズ (柏)
27	2011 平成23年	64	フレンズ (柏)	ブラックホークス (我孫子)	常盤平ボーイズ (松戸)
28	2012 平成24年	58	流山マリンベアーズ (流山)	松葉ドリームス (柏)	ジュニアファイターズ (流山)
29	2013 平成25年	58	増尾オールスターズ (柏)	フレンズ (柏)	松戸J&V (松戸)
30	2014 平成26年	49	松戸スターズ (松戸)	松飛台メジャーズ (松戸)	野田南部Y (野田)

柏流さよなら少年野球大会のあゆみ

昭和60年に柏市内北部の柏友ジャニーズ、四小地区少年野球クラブと、同東部地区の黒葉留民団、流山市のカージナルスほか流山北部地区のチームが中心となって、6年生だけ出場の大会としてスタート。

初年度は出場チームも少なく、3ブロックのリーグ戦により、決勝戦はブロック1位チーム同士の総当たり制としたが、二年目から出場チームが増加したことで、以降4ブロックによるリーグ戦制に改めてこの方法を定着させた。同時に、決勝大会は各ブロック1位チームによりトーナメント戦で優勝を決め、三位決定戦は行わず同成績としてこの方法を継続して来たが、平成15年の第19回大会から三位決定戦を設定した。

大会名は、当初出場チームが柏市と流山市だけだったことから、両市の頭文字をとって「柏流」とし、さらに6年生にとっては野球が出来るのが時期的にも最後となることから、「さよなら」を後につけて「柏流さよならリーグ少年野球大会」とした。なお、出場資格を6年生だけに限定したことは、開催時期が新メンバー（5年生以下）の研修大会であるカリフ・SG旗争奪少年野球大会と重なることが最大要因。また、6年生だけの単独チームは編成が難しいことから、4チームまでの混成が可能で、人数が多い場合は2チーム以上での出場が認められるのも特徴。

さらに開催期間が11月下旬から翌年3月上旬までの寒い時期に加え、天候及びグラウンドコンディションや確保面でもハンディがあること、指導者が他の大会と掛け持ちなどの理由から開会式は行わず、グラウンド確保、日程編成及び運営も全て各ブロックの当該チームに一任して来た。そして、決勝大会についても当該チーム同士でグラウンド、日時を決めて行い、表彰式（閉会式）についても当該チームによる自主運営としてきた。

大会の定着にともない、平成6年以降に松戸市と野田市からの出場チームがあり、さらに平成14年には我孫子市と三郷市、平成15年には関宿町からも出場チームがあった。

ちなみに、当大会は平成11年にボーイズリーグ・流山クラブのグラウンド（当時流山市東深井）を使用して初めて開会式を開催したが、これを機に平成12年度から大会の正式な組織（柏流さよならリーグ少年野球大会運営委員会）が結成された。ともない以降の大会開催日を、毎年初日は1月の成人の日（祝日）とし、決勝大会も2月中旬から3月上旬に決めて、最終日は流山クラブのグラウンドで開催することも決まった。

当大会の後援は、発足当初は使用球が昭和ゴム株式会社のSGボールであったが、同社が平成15度一杯で軟式ボールの生産から撤退したため、代わって新たにダイワマルエス株式会社が後援となった。また、平成12年度から上記のボーイズリーグ・流山クラブが加わり、さらに写真撮影の共同写真企画も平成14年度から正式に加わった。

大会名も従来の「柏流さよならリーグ少年野球大会」から、平成15年度に現在の「柏流さよなら少年野球大会」に改称した。

柏流さよなら少年野球大会開催要項 (平成25年3月一部改正)

- 大会名 柏流さよなら少年野球大会
- 主催・主管 柏流さよなら少年野球大会運営委員会
- 後援 ダイワマルエス株式会社 (マルエスボール) 株式会社共同写真企画
流山ボーイズ (全日本ボーイズリーグ加盟) 流山ロータリークラブ
朝日スポーツキッズ
- 開催期間 毎年1月の成人の日 (祝日) に流山クラブグラウンドで開会式を行い、以降**2月初旬までをブロックリーグ戦** (グラウンドは当該チームのグラウンド) に当てる。但し、この時期は他の大会と日程が重複する関係から、ブロックリーグ戦は、11月の抽選会後から積極的に開始して下さい。
決勝大会は、各ブロックの首位チームによりトーナメント方式で行なう。同大会の開催日は、原則として2月中旬から下旬の土曜日または日曜日とする。なお、決勝大会の最終日 (三位決定戦・決勝戦) は全て流山ボーイズのグラウンドに於いて行なう。
- 参加チーム 地域は原則として東葛地区を対象とするが『友軍』チームの出場も可。
- 出場資格 全て6年生のみ。単独チームで出場出来ない場合は、4チームまでの混成が認められる。メンバーが多い場合は、同一チームで2チームの出場も可。出場チームの名称は独自のものとしても良く、監督・コーチ・選手のユニホーム、背番号も統一しなくても可。但し、監督にはリボンの装着を義務付ける。
- 試合方法 ①全参加チームを複数 (6～8) のブロックに分けて、それぞれのブロックで総当たりリーグ戦を行い、首位チームのみが決勝大会に出場出来る。
②リーグ戦の成績は勝ち点の最も多いチームを上位とする。ちなみに勝ち点は勝利2点、引き分け1点、敗戦0とする。
③リーグ戦で同成績の場合の順位は、次の規定で決定する。
1. 対戦勝利チームが上位。三つ巴の場合は得失点差の最も多いチームが上位で、得失点差が同じ場合は総失点の少ないチームが上位となる。
2. 但し、三つ巴でも不戦敗がある場合は、当該チームはたとえ得失点差で上回っても、3チームでの最下位となる。
④全試合7回制で試合時間はシートノックを除き1時間30分。7回に達しなくても試合は時間を優先する。リーグ戦では得点差によるコールドゲームは適用しない。但し、決勝大会の準決勝戦と三位決定戦のみコールドゲーム (3回以降10点差、5回以降7点差) の適用がある。
⑤7回または規定時間に達しても同点の場合は、リーグ戦は引き分けとし、延長戦は行わない。但し、決勝大会に限っては特別ルール (一死満塁で継続打者) を適用して勝敗を決める。なお、特別ルールの延長回は2回までとし、それでも決着がつかない場合は抽選で決定する。
⑥投手の投球規定回数は、一試合5回 (15アウト)、一日10回 (30アウト) までとし、いかなる場合でもそれ以上は投げられない。
- (注) 柏流さよなら少年野球大会の特別ルール
- ①6年生最後の大会なので、控え選手の出場機会を出来るだけ多くする。そのために、次の特別ルールを適用する。

②投手以外の「指名打者」2名を必ず出場させる。メンバーが足りない場合はこの限りではないが、ベンチに選手がいる場合は、指名打者は必ず出場させなければならない。なお、指名打者は守備につけても良い。

③その他のグラウンドルールは、当該グラウンドの特別ルールを適用する。

順位の決定

前期よりブロックリーグ戦の順位決定は勝率制を廃止し、勝ち点制に改める。勝ち点は上記した如く勝利が2点、引き分けが1点、敗戦0点とし、最も勝ち点の多い場合を上位とする。勝ち点が同じ場合は対戦勝者を上位とする。

審判当番

リーグ戦については、各ブロック内で話し合って決定する。決勝大会については、原則として役員が担当するが、出場チームに協力を仰ぐ場合もある。

ブロック長

リーグ戦運営の総括責任者として、日程編成及び運営については「大会運営委員長」としての権限を有し、全ての責任を持つ。同時に、リーグ内の試合結果などを大会事務局まで速やかに報告することを義務付ける。

事務局：平田宗久 TEL/FAX 04-7155-4052

小泉博康 TEL/FAX 04-7154-8529

報告は出来るだけFAXでお願いいたします。

試合の結果はホームページ（担当：小泉）に掲載されます。

リーグ戦の日程はブロック長と良く話し合ってください。近年出場チームの多くが他の大会と掛け持ちのケースが増加していますので、ブロックリーグの日程消化は出来るだけ早め（抽選会後直地に始めても可）にお願いします。

ブロック長に一任して決定した日程を2試合以上棄権した場合は、当該チームは自動的に失格となり、以降の試合には出場出来ず、残り試合は全て不戦敗（得点は（0-15）となりますので、この点をブロック長は各チームに説明し徹底するようお願いいたします。他大会と掛け持ちで大会の日程消化に支障を来した場合も同様とします。但し、特別な事情がある場合はこの限りではないが、ブロック長に事前連絡がない場合は認められない。

会費

1チーム 5000円（抽選会の時に納入する）

提出書類

抽選会の時に出場チームは連絡責任者（名目上の代表者は不要）と監督名を申込書に記入して提出してもらいますので、その他の記載事項も含めて事前に確認しておいてください。記載事項の氏名は必ずフルネームで記入し、TEL、チーム名なども間違いのないようにしてください。代理抽選の場合も同様で、その折会費も必ず納入してください。

表彰

優勝、準優勝、第三位、第四位の団体賞のみ。個人賞は原則としてないが、後援団体から申し出があったものは、この限りに非ず。

付記事項

開会式には、各チームとも必ずプラカード（規格は自由）を持参して下さい。団旗の持込も歓迎します。

◎近年他大会との重複による出場チームが増加していますが、その場合当該チームは大会の日程消化に支障を来さないように、とくに努力して下さい。

柏流さよなら大会 役員名簿 (平成25年11月改選)

会 長	山 田 晃 一	東葛地区親睦少年野球大会会長
副 会 長	青 木 誠	野田市少年野球連盟役会長
副 会 長	金 丸 正 孝	柏市少年野球連盟会長
副 会 長	平 田 宗 久	流山市少年野球連盟役員
運営委員長・会計兼務		
運 営 副委員長	加 納 貞 夫	野田市少年野球連盟役員
審判部部長兼務		
審判部 副部長	藤 井 豊 務	柏市少年野球連盟役員
審判部 副部長	松 本 秀 樹	流山市少年野球連盟役員
審判部 副部長	川 口 祐 司	松戸市少年野球連盟役員
事 業 部 長	小 泉 博 康	流山市少年野球連盟役員
事業部 副部長	大 割 健 夫	柏市少年野球連盟役員
運営委員(事業部担当)	今 野 正 博	野田市少年野球連盟役員
会計監査役兼務		
運営委員(事業部担当)	八 鍬 昌 次	流山市少年野球連盟役員
運営委員(事業部担当)	高 崎 久 明	柏市少年野球連盟役員
運営委員(事業部担当)	柴 田 清 光	松戸市少年野球連盟役員
運営委員(事業部担当)	我 妻 和 憲	松戸市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	北 井 恒 夫	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	渋谷 重 雄	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	梅 田 敦 司	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	西ヶ迫 勝 宏	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	邨 井 勇 二	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	豊 田 穰	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	堀 江 速 人	野田市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	岡 野 誉	野田市少年野球連盟会長
運営委員(審判部担当)	湯 本 秀 次	野田市少年野球連盟副会長
運営委員(審判部担当)	内 田 欽 也	野田市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	八木澤 巖	柏市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	吉 田 繁	柏市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	鈴 木 三 郎	柏市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	濱 田 健	柏市・松葉ニューセラミックス
運営委員(審判部担当)	桑 名 裕 介	松戸市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	居 倉 諭	松戸市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	吉 岡 貴 明	松戸市少年野球連盟役員
顧 問	善 積 信 夫	ダイワマルエス東京営業所長
顧 問	白 永 公 典	流山ボーイズ会長
顧 問	新佐古 公 人	流山ボーイズ会長兼監督
顧 問	窪 田 幸 平	流山ボーイズ助監督

第30回 柏流さよなら大会 会計報告

収入の部		合計 / 343,071円	支出の部		合計 / 222,830円
●大会参加費	@5000×49チーム=	245,000円	●抽選会会場費		6,300円
●第29回大会 繰越金		91,571円	●資料制作(コピー代)		1,650円
●ボール販売手数料		0円	●グラウンド使用料		10,990円
●ポパイより		5,000円	●参加賞用ボール		50,400円
●スコアブック販売		1,500円	●トロフィー代		18,490円
◎寄贈品	*株ダイワマルエス	ボール4打	●賞状代		10,000円
	*流山ロータリークラブ	メダル	●冊子データ作成費		80,000円
	*流山クラブ	副賞多数	●編集費(写真代・その他)		20,000円
	*流山クラブ(岡田会長賞)	レプリカ	●事務局経費(打合せ補助費)		20,000円
			●審判昼食代		5,000円

収入 343,071円 - 支出 222,830円 = 120,241円は、第31回大会へ繰り越します。

会計担当 平田 宗久

Forever Glory Days!

嬉しい顔も
悔しい顔も
君のプレーを
アルバムに、パネルに！



全日本軟式野球連盟指定・各種競技団体指定

株式会社 共同写真企画

OSAKA TOKYO NAGOYA FUKUOKA

東京支社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-27-7 (軟式野球会館) ☎03-5474-0741

◆本社：TEL06-6453-5981 ◆中部支店：TEL052-783-0825

◆東京サッカー事業部：TEL03-5474-0741 ◆九州支店：TEL092-474-8621

オールカラーで届ける感動!

東葛キッズのスポーツ情報なら、毎月10日と30日の朝日新聞に折り込まれる「朝日スポーツキッズ」が一番!取材力を生かしたオールカラー、迫力満点の紙面で紹介されると「まるでプロ選手みたい!」と大好評。インタビューなどの読み物や、大会情報も充実しています。大切な思い出と貴重な記録の詰まった縮刷版どうぞ!

●松戸 ●柏 ●我孫子 ●野田
●流山 ●鎌ヶ谷 ●白井 ●印西

ASA

子どもスポーツ新聞



朝日スポーツキッズ

THE NEWSPAPER FOR CHILDREN "ASAHI SPORTS KIDS"

〒277-0852 千葉県柏市旭町1-10-5 TEL:04-7143-4021 FAX:04-7143-3453

▶卒業記念品作成致します。

ご予算は、ご相談下さい。
(一人あたり2,500円から7,000円)

▶ビデオ撮影承ります。

思い出の試合を確かな映像で
残しませんか?
卒団記念ビデオ制作承ります。
(一人あたり3,500円から)

●NER企画のスタンス●

- 1,写真を見て喜んでいただける人が
いる写真を撮るように心がけます。
- 2,一枚の写真の中で主役は一人!
- 3,子供たちの表情を重視します!
- 4,徹底したコストダウンを図り、良質
な写真を安価な値段で提供します!

NER企画

スポーツ少年団・
イベント・
その他撮影承ります。

〒277-1121 千葉県我孫子市中峠1604-4

お問い合わせは
TEL&FAX

04-7187-1992

流山クラブボーイズ 中学部



公益財団法人

日本少年野球連盟 BOYS LEAGUE

新入部員募集!!



流山クラブ中学部には毎年、各地域の少年野球連盟から多くの少年達が入部し活躍を続けています。

そして、卒団生の中には甲子園で活躍した選手も多く、プロ野球選手になった先輩もいます。

流山クラブ中学部では、硬式野球の基本から十分な指導が受けられ、一年生から練習試合を通じて野球の面白さ、楽しさが思いっきり体験できます。

皆さん、是非一度、流山クラブに見学・体験にお越し下さい。

主な進学校

習志野高校	花咲徳栄高校	専修大松戸高校
木更津総合高校	市立柏高校	安田学園高校
東葛飾高校	早稲田実業高校	西武台千葉高校
浦和学院高校	県立柏高校	東洋大付属牛久高校
我孫子高校	帝京高校	流経大付属柏高校
春日部共栄高校	二松学舎沼南高校	常総学院高校
柏陵高校	日大豊山高校	拓大付属紅陵高校
西望学園高校	市川学園高校	他
市立船橋高校	関東第一高校	

主な戦績

◆全国春季大会	出場12回	
◆全国選手権大会	出場12回	ベスト4=2回
◆ジャイアンツカップ	出場 3回	ベスト8=1回
◆関東大会	出場17回	準優勝1回・ベスト4=3回
◆東日本大会	出場16回	優勝1回・準優勝1回
◆関東ボーイズリーグ大会		第一回大会から連続参加中 準優勝1回・ベスト4=3回

中学部 連絡先

代表 白永 公典 090-9310-3229

監督 新佐古 公人

助監督 窪田 幸平 090-3218-4174

<http://www.interneedsco.com>

流山市

江戸川河川敷グランドH面にて、練習しています。※試合でない場合もありますので、確認をとってください。

見学・体験 大歓迎!!

